

平成 18 年 9 月 26 日

応用物理学会北海道支部

会員各位

応用物理学会北海道支部

講演会のお知らせ

下記講演会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

演題：半導体集積回路技術開発の最前線と将来展望

講師：渡辺 久恒 氏

（半導体先端テクノロジーズ（Selete） 代表取締役社長）

日時：平成 18 年 10 月 20 日（金） 15:00～16:30

場所：北海道大学情報科学研究科棟 2F A22 室

共催：応用物理学会北海道支部（共催団体：北海道大学量子集積エレクトロニクス研究センター）

講演の要旨

先端半導体集積回路のプロセス技術・設計技術は大きな変革の時代を迎えており、ブレークスルー技術への挑戦が不可避となっている。このような第 2 次半導体新世紀委員会（SNCC2）構想に基づき、「つくば半導体コンソーシアム」という大きな産学連携のスキームの下で、新たな Selete が 2006 年 4 月よりスタートした。基礎研究から実用化への加速、コンソーシアムの COE 化を目指しながら、日本の半導体産業の競争力強化に貢献することが、新しい Selete の使命である。本講演では、次世代 LSI（hp45/32）に向けた Selete を中心とした我が国の LSI 技術開発における最前線の取組みと、将来展望について述べる。

世話人 福井孝志

北海道大学大学院情報科学研究科および量子集積エレクトロニクス研究センター

電話：011-706-6870 fukui@rciqe.hokudai